



管理組合・自治会協働企画 春の防災訓練開催

6月4日(日)にA.CITY防災訓練を実施し、計120名を超える住民の皆様にご参加いただきました。

朝10時に「地図の広場」に全住区の住民が集合し、ヒルズ&タワーズ管理組合の今岡理事長、管理会社の岡本マネージャー及び下垣内氏の挨拶で防災訓練がスタートしました。

その後、安佐南消防署沼田出張所上田副所長から講話をいただき、消防署や防災士の協力のもと、消火器(水)やAEDを使った訓練を多くの住民に体験していただきました。

また、今回は予約が難しい地震車体験もすることができ、実際に地震の揺れの怖さを体感し、改めて「自分の身は自分で守る」ことの重要性に気付かれた方も多かったのではないかと思います。

最後に野稻自治会長の挨拶があり、無事に訓練は終了しました。

90年〜100年の周期で繰り返し発生している南海トラフを震源とするマグニチュード8〜9クラスの大震災が、今後30年以内に発生する確率は70〜80%とされています。(2020年1月時点/国土交通白書2020)

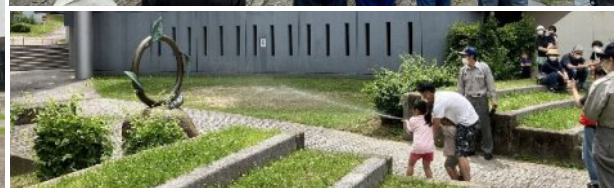
この地震では、関西圏や東海圏の大都市部においても、大きな被害がでることが危惧されています。

たとえ広島市に大きな被害がなかったとしても、物流やインフラへの大規模な影響が予想され、生活必需品の確保が困難になることや、被災した場合も他地域からの支援を期待できない事態も想定されます。

したがって、自らの地域は自らの地域で、隣近所の助け合いによって、乗り切ることが必要になってくるものと考えられます。

今一度、防災について考える機会を持ち、いざという時のためにしっかりと備えておきましょう。

A.CITYでは、今後も管理組合・自治会・防災士が一丸となり災害に強い街づくりを目指して活動してまいります。引き続きご支援、ご協力のほどよろしくお願い致します。



◆前号(第186号)誤植のお詫び
前号3頁目の「賛助会員だより/A.CITYひとまちネットワーク」の記事において、左記の記載誤りがありました。関係者の皆様には謹んでお詫び申し上げます。

誤：広島修道大学健康栄養学部
正：広島修道大学健康科学部健康栄養学科

A.CITYの行事予定

6月10日(土) 有価資源ごみ回収
6月11日(日) 大塚学区ミニテニス大会
6月18日(日) 自治会定例役員会

6月24日(土) 有価資源ごみ回収
6月25日(日) H&T管理組合理事会



毎年恒例／春の花植え 花壇整備が始まりました

ヒルズアーバン住区

5月28日(日)にアーバン住区の花壇整備を行いました。

前日までに花殻を取り除き、準備万端で迎えた当日の朝。爽やかな風が吹く曇天の「作業日和」となり、16名の住区の皆様にご参加いただきました。久しぶりに参加された方もおられ、話の花も咲かせながら、作業はあっという間に30分ほどで終了。最後は恒例の集合写真を笑顔で決め、今後の水やりの相談やハーブの収穫を行って現地解散しました。



アーバン住区では、住区の皆様に楽しんでいただけるよう、花壇整備を行っています。ハーブや青シソが育つてくれば、もちろん摘んでお持ち帰りいただくのも歓迎です。花はもちろん、みんなで環境を見守り育んでいくことを願っています。引き続き、水やりなどにご協力のほどよろしくお願いいたします。



タワーズイースト住区

イースト住区では5月28日(日)の10時より自治会会費の一斉集金を、11時より花壇整備を行いました。

天候にも恵まれて、花壇整備には42名の方にお集まりいただきました。前年に比べ、より多くの方にご参加いただいたこともあり、スムーズに植え付け作業が進み、笑顔で終えることができました。夏には色とりどりの花が咲く花壇が楽しみです。

花壇整備の後には、お楽しみのジビ会も会話話が弾み、「次回はもっと盛大

工料理がふるまわれました。

今年度もイースト住区では、感染防止に気を配りながらも、住民交流の機会を積極的に持ち、楽しい1年にしたいと考えております。住区の皆さんの積極的なご参加をお待ちしています。



ヒルズパレット住区

6月4日(日)の午後から、パレット住区の花植えを行いました。

梅雨の合間の好天に恵まれ、子どもも含め30人以上が集まりました。

有志の方が事前に準備をしてくださったおかげで、さっそく4ヶ所に別れてスタート。

常連の方に導かれて、なごやかに作業は進み、美しい花壇が完成しました。

続いて開催された久方ぶりの懇親

に」という声も聞こえる中で解散しました。

今回参加されなかった方も、秋には一緒に花植えをしてみませんか？



気になったので調べてみたシリーズ

西風新都を知ろう②

大塚交差点渋滞編

(伴・大塚地区コミュニティ推進協議会の方のお話の続き)「近年、伴小学校が、児童数1,000人を超えるマンモス校になった要因は、「若葉台」という団地への入居率が上がったことが背景にあります。」実は、若葉台に居住の児童は、学区である伴小学校への距離が遠いことから、専用バスでバス通学をしているそうです。

「そして意外と皆さんに知られていないのが、この伴・大塚地区は市内

でも例を見ないほど、3つの高速道路のインターチェンジを有し、更に、広島市の様々な公共施設建設を受け入れてきた地域なのです。

具体的な数字で言えば、平成27年度に県が発表した西風新都ICと五日市ICの1日の利用者台数は合計6万台。平成30年に開業した沼田スマートICは約2千台です。そして先の施設の1つである安佐南工場の処理能力は1日400tですから、単純計算で4t車が1日100台以上稼働します。加えて、西風新都エリアの企業用地には100社以上の企業があります。

これまでも朝晩の渋滞が少なから



ずありましたが、西風新都が発展するにつれ、渋滞問題は増々悪化している状況なのです。

大塚交差点の東に位置する大塚交差点は、通学バスの運行ルート上でもあり、新たなボトルネックになりました。また、沼田スマートICの利用者数の増加で、大塚交差点につながる農面道路の通行量が格段に増加したことも、交通渋滞に影響を与えていると考えています。」

何ということでしょう。地域の利便性が増すことは、一見してポジティブに歓迎しがちですが、その一方で大塚交差点の渋滞がさらに悪化する要因につながっていたとは思ひもよりませんでした。

(広報担当の反省もありつつ、次号・完結編に続きます)

子ども会・会員大募集中 &七夕会のお知らせ

いつも子ども会活動へご理解・ご協力をいただきありがとうございます。Aシティ子ども会では、新規会員を大募集中です。期の途中からでも、何年生からでも、いつでも大歓迎です。「どんな感じかな?」と少しでもご興味を持っていたいた方は、お気軽に

見学・体験にお越しください。

小学生のいらっしゃるご家庭はもちろん、地域の皆様にも「Aシティ子ども会」の存在を広く知っていただけると嬉しく思っております。

次回は6月25日(日)にANCの皆さんと七夕会を開催予定です。来年度就学予定のお子さんも、保護者さんと一緒に雰囲気体験しに来られますか?

たくさんのご参加をお待ちしております!

《七夕会》

日程/令和5年6月25日(日)
時間/午前10時~11時頃まで
場所/Aシティプラザ 大ホール



「回覧板や行事の案内が届かない！」 と思っておられる方へ

A.CITYにお住まいの方で「なぜ我が家には回覧板がまわって来ないの？」とか「どうして町のお祭りや行事の案内が来ないの？」と思ったことはありませんか？

それは自治会に加入されていないからです。A.CITYに入居した時点で管理組合には否応なく加入（賃貸の方を除く）になりますが、自治会は任意加入ですので加入手続きをしなければ入れません。自治会は管理組合と一部協働して、町のコミュニティ活動や防災活動を主催しています。加入届は管理センター窓口または、自治会HPからダウンロードして入手できます。必要事項をご記入の上、管理センターもしくは住区長まで届け出ください。

（自治会HPは「A.CITY自治会」で検索。またはこちらから→

A.CITY自治会 加入届

自治会長 殿

私は、A.CITY自治会への加入を、以下のとおり届け出ます。

届出日：平成 年 月 日

1. 住 区： _____ 番地 _____ 号

2. 世帯主： _____ 氏

3. 電話番号： _____

※ 上記に入居した個人情報は、自治会活動上の必要に限り開示します。
A.CITY自治会 事務局 印



管理組合・管理会社より



■隣接するマンション建設に関する経過報告

タワーズイーストに隣接する商業地域に「ヴェルディ・ザ・ガーデン大塚」の建設が今年4月から始まっています。実は、この建設がA.CITYの住民に影響を及ぼしていることをご存じでしょうか。これまでの経過と併せて、現状を住民の皆様にご報告いたします。

事の発端は、昨年6月。旧リクシルの解体が始まり、騒音や粉塵の苦情と工事現場の改善を求める声が、管理センターや自治会に多く寄せられました。その時点で、自治会や管理組合・管理会社が連携して、建築主や工事会社へ改善の申し入れを行いました。

そして、昨年8月中旬頃に新築工事の案内チラシがタワーズイースト住区を中心に配布されたため、「後日説明会を開催し、A.CITYと協議しましょう」と、管理会社とH&T管理組合理事長よりマンション建築主へ新築マンションの説明会開催を求めました。

ところが、11月を目途に開催予定と聞いていた説明会はその後もいっこうに開催されず、結局開催されたのは今年の3月でした。しかも、説明会では、既に建設工事の確認申請の認可が下りている状況で工事日程の説明が主な内容でした。

A.CITYの住民は建設を反対しているわけではありません。しかし、この時点でタワーズイースト住区の一部のお部屋への日照権が侵害されることが判明し、改善を求めました。

それに対して工事関係者の回答は、「以前のチラシで意見があるものは連絡するようにと申し添えており、意見がなかったのが承知されたと理解した」「このチラシ一枚をもって近隣住民への説明を行ったとして広島市へ申請し既に建設許可が下りているため、変更は一切行わない」と一方的に説明会を打ち切ってしまいました。業者のこの対応に対して、住民側が「誠意が感じられない」と怒りを露にすることとなり、現在に至ります。

現在は、タワーズイースト管理組合を中心に、管理組合・管理会社・自治会が連携して、3つのポイントの改善等を先方に求めています。

- ① 日照障害に対する改善
- ② プライバシー確保に関する改善
- ③ 境界法面掘削による土砂流出の補修



また、住民に案内のあった際に添付されていた日影図と、広島市へ提出された日影図が違ったことによる日照障害について、今後広島市へ申し入れをすることが検討されています。

新たに入居される方々とは、同じ地域の住民として、良好な関係を築けたらと考えています。そのためにも、より良い解決に向けて進んでいくことを願うばかりです。